

なぜ四年生の教室に??これは、オカザえもんが登場する物語「大きな河 小さな河」の様々な場面を市内の四年生六百五十人余りで絵に描いて、紙芝居のような映像作品を作ろうという岡崎市の企画。オカザえもん誕生から10年ということで、10歳になる市内の四年生が選ばれたそうです。来年度から放映されるNHK大河ドラマ「どうする家康」を機に、岡崎市をPRしようというもので、市内10校が参加しています。聞けば、抽選に外れた学校もあるということで、美合小は当たってよかったです。6月17日の本宿小から始まり、美合小が10校目、最終校です。仕上がりは10月末ごろのようで、30分位の内容だそうです。どんな物語になるのか今のところ全く分かりませんが、とても楽しみです!

校長室
だよ!

校訓 よく見る よく考える 助けあう
伸びるのだ 励むのだ



さすが岡崎のスター! 子供たちからの一斉のフラッシュで入場です



「おじさん二人とオカザえもん」というお題の絵は、この後、どう使われるのでしょうか?? ←



R4. 7. 11(月)
NO. 14

☆星に願いを…七夕飾り 7.7(木)☆



1年教室から管理棟への渡りの上に燕の巣が! 雛の声がします。

挨拶運動 ~毎週月曜日、代表委員会の皆さんご苦労様



すばらしい挨拶ができる子をお昼の放送で発表してくれています。

六日から八日の個別懇談会に学校までお越しいただきありがとうございました。一学期のお子様の様子や夏休みの過ごし方等について共通理解ができたのではと思います。子供たちの心身ともに健やかな成長を目指して、今後とも、よろしくお願い致します。

さて、七月四日に、四年生の教室に、突如オカザえもんが現れました。みんな大喜びで、瞬く間にオカザえもんを取り囲む子供たちの輪ができていました。四年生がオカザえもんやすることは、くじを引き、そこに書かれたお題に従って絵を描くということ。「徳川家康」といったお題や「おじさん二人とオカザえもん」「地球」など不思議なお題も多く、皆タブレットで調べながら楽しくお絵かきしていました。オカザえもんが近くまで来て、絵をかいて助言してくれ(声はNGで筆談のみ)皆、大盛り上がりでした。

夏・学生の俳句さあ、夏休み間近!
添い寝して 妹扇ぐ 夏の午後
最後まで エース投げ抜く 酷暑かな
蚊帳(かざ)の中 いとこと話す 祖父の家